

2021 年度「プロジェクト研究Ⅱ」(卒業論文および制作を含む)

実技発表分科会について

宮田 佳代子・望月 純吉・滝口 幸子・中川 晃

実技発表分科会では、卒業作品発表会への参加と卒業レポートの提出に対する評価により「プロジェクト研究Ⅱ」の単位を認定するものとする。

1. 卒業作品発表会への参加

日程：2021 年度秋学期 2 月を予定（詳細は秋学期に発表する）

内容：それぞれのプロジェクト研究内における指導に沿い、卒業作品にふさわしい演目を完成させ、4 コマの補てん授業、場当たり、ゲネプロへの参加を経て本番に参加する。本番に向けた 1 年間の取り組み姿勢も評価の対象とする。

2. 卒業レポートの提出

内容は、各プロジェクト研究指導教員と話し合いながら決定し、1 年間をかけて執筆する。

スケジュールは以下の通り。

- ① エントリーシート締切日：2021 年 5 月 28 日（金）3 号棟教学事務室（事前の履修登録必須）
- ② 卒業レポート第一回提出日：2021 年 12 月 20 日（月）
- ③ 卒業レポート最終提出日：2022 年 1 月 19 日（水）、20 日（木）

※ ②と③の提出方法は、◆卒業レポートの書式および提出方法を参照すること。

※ 卒業レポートの最終提出は、第一回提出をした学生のみ受け付ける。

◆卒業レポートの書式および提出方法

① 書式

[全般] 日本語横書き、A4、40 字×30 行（MS Word のデフォルトの設定）、12,000 字以上。

[投稿区分] 1 行目に左寄せで投稿区分を〈 〉（山かっこ）を付けて記す（MS 明朝 11pt）。

[プロジェクト名と指導教員名] 投稿区分から一文字空けて、同じ列に記す（MS 明朝 11pt）

[題名] 3 行目に題名を書く（MS 明朝 14pt、中央揃え）。副題があれば次の行に書く（MS 明朝 11pt、中央揃え）。

[氏名] 題名（副題）から 1 行空けて書く（MS 明朝 12pt、中央揃え）。

[要旨] 氏名から 1 行空けて始める。

[目次] 目次には新しい頁を設ける。章・節・項の数字と見出しはHG ゴシック E 11pt。

[本文] 本文には新しい頁を設ける。MS 明朝 10.5pt（アルファベットとアラビア数字は Century を使用）。

[図表] 図と表には、それぞれ通し番号と見出しをつける（図の場合は下側、表の場合は上側）。例：図 1。

[引用文献リスト、参考資料リスト] 本文から 3 行空けて始める（MS 明朝 10.5pt）。以下の例に従い、項目別で五十音順に記載すること。

単行本：東谷護（2016）『マス・メディア時代のポピュラー音楽を読み解く：流行現象からの脱却』東京：勁草書房、pp212。
雑誌：若尾裕（2016）「音楽は生きている」『あんさんぶる』（増田英和編、静岡：カワイ音楽教育研究会本部、p16-17。

URL：新井克弥（2014）「音楽を所有するという考えの終わり～音楽メディアと音楽聴取形態の変容」『BLOGOS』
<http://blogos.com/article/100760/>（2021 年 3 月 17 日現在）

[その他] ページ数必須。

【サンプル】

〈実技発表分科会レポート〉 プロジェクト研究Ⅱ 指導教員：宮田佳代子先生

演技に関する分析と解析

—演技における観客との関係—

XA2018-001 城西 太郎

要旨 本研究レポートは・・・

- ② レポート第一回提出方法：論文のワードデータを自分の指導教員に添付ファイルで送信する。

※ 件名は、卒業レポート（学籍番号：氏名）と記入する。

- ③ レポート最終提出の方法：卒業レポートを印刷し、指定場所に提出する（指定場所は 12 月に通達する）。